






# こども生活館おひさま 支援プログラム（放課後等デイサービス）



法人理念	誰でも平等、皆その人なりの社会参加の推進	支援プログラム動画
おひさま理念	みんな なかま なかよく えがおいっぱいのまいにち	
支援方針	①生きる力の強いこども ②自分を大切にすることも ③自分を表現できるこども ④挑戦することを楽しむこども	

【本人支援】	ふれあうことでの穏やかな心の育ちと、将来を見据え、日常生活動作やコミュニケーション力を「遊ぶこと」を通して育てていくことを支援いたします	
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の心身の状況に合わせた基本的な日常生活動作を獲得し、生活をマネジメントする力を高めていくことができるよう支援します。また、こどもにあった方法を検討し、保護者や学校等と統一した支援を行います。</li> <li>ロまわりは過敏さを感じることも多いデリケートな部分ですが、衛生面を意識する力を高められるよう歯科衛生士による歯みがき教室を実施していきます。</li> <li>排泄や食事など日常生活面における発達や年齢を見ながら、自立を目指して一人ひとりに合った方法を提案します。</li> <li>学校生活や将来を見据え、自分の身だしなみや整理整頓を意識する活動を取り入れます。</li> <li>お買い物体験を通して、年齢や発達に合わせたお金の計算やそれぞれに合わせたお金の管理を学ぶ場を提供します。</li> <li>植物を育てる経験やクッキングの活動を通し、食への興味関心を広げ、食育へ繋げていきます。</li> <li>こどもと共に達成が可能な程度の目標を決定し、自信や満足感を感じられるような支援を行います。</li> </ul>	
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな動きを伴う粗大運動、手先の器用さを高める巧緻運動の活動を通して、動きや姿勢保持など身体をコントロールする力を高められるよう支援をします。</li> <li>発達支援のベースとなる感覚統合の視点を持ち、感触遊び、視覚的な遊び、公園遊びなど前庭覚や固有覚へ働きかける遊びなど様々な感覚への働きかけを行います。</li> <li>感覚の過敏、鈍麻など、繊細な感覚に合わせて、感覚遊びを通して対応する力を高める支援を実施するとともに、安心して過ごすことができる環境を整えます。</li> </ul>	
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもたちの発達の段階を理解し、一人ひとりに合わせた感覚に働きかける遊びを取り入れます。</li> <li>こどもたちが自ら『やってみたい』『挑戦したい』と思えるような活動内容や場所を提供していきます。</li> <li>「できた」ことを共に喜び、自信へ繋げられるような関わりを行います。</li> <li>「マッチング遊び」では手で触れたものを言葉で表現することで、観察力、集中力を育み、物・形・名称の一致へ繋がります。</li> <li>対人関係などスキルを身につける「SST活動」を通して、状況に合った行動を知り、活かしていくことができるようになります。</li> <li>個々に応じたアプローチの方法を見つけ、こども自身が主体的に行動できる力を高めます。</li> </ul>	
言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>得意なことや好きなことを見つけ、表現できる力を高められるように支援します。</li> <li>人とやりとりができる場を作り、コミュニケーションの楽しさを感じられるようにします。</li> <li>サークルタイムや少人数での活動を通し、安心して自分の気持ちを表現できる環境を作ります。</li> <li>場面に合った言葉の使い方、自分に合った表現の方法を身につけることができます。</li> <li>書くこと、読むことに配慮が必要な場合は、それぞれに合わせたわかりやすい方法を提案します。</li> <li>コミュニケーション手段の一つにパソコンやタブレットなど用い、こどもが自分の気持ちを出しやす環境を整えていきます。</li> </ul>	

人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「オヒサマルシェ」では、中学生、高校生は実際に将来、働くことを意識しながら実践的に体験できるようにします。</li> <li>また、「おひさま美術館」では、本人の持っている力を最大限に引き出せるように取り組み、表現することを楽しみながら、将来の仕事や余暇の時間の過ごし方へ繋げていきます。これらの行事を通して、主体性を高めるとともに、地域との繋がりを広げていきます。</li> <li>・たんぼぼ会の事業所で職業体験を重ねていくことで、将来へ向け見通しを持つことができるように取り組みます。</li> <li>・こどもたちも一緒に、地域の清掃活動を実施することで、地域貢献への意識を高めます。</li> <li>・心の葛藤が多い時期のこどもたちに寄り添いながら、活動や対話を通して安心できる環境を作り、気持ちのコントロールや周囲との接し方を捉えられるように支援します。</li> <li>・専門的支援を実施し、将来へ向け具体的な技術が身につけられるよう、より丁寧な支援を実施します。</li> </ul>
【家族支援】	<p>親子がお互いの意思を尊重し、幸せな気持ちを感じながら子育てができるよう支援いたします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童期や思春期を迎えるこどもたちとそれに向き合う家族へ寄り添い、気持ちのサポート、具体的な接し方の助言、必要に応じて地域の機関へ繋げるなどの支援を実施します。</li> <li>・保護者向けの研修や家族会、保護者がゆっくりお茶をする時間を楽しむ「おひさまカフェ」、ペアレントプログラム等を開催することで保護者同士が交流する場を設定し、相互に情報を得たり、思いを共有することで心穏やかに子育てができるよう保護者支援を実施します。</li> <li>・きょうだい児の相談支援も行います。</li> </ul>
【移行支援】	<p>こどもたちが夢いっぱいに進学、就職していくことができるよう、ご家族と一緒に環境を整えていきます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を巻き込んで実施する「オヒサマルシェ」や「おひさま美術館」を通して、地域の中で安心して過ごせるように繋がりを広げて支援していきます。</li> <li>・就学や就労へ向け学校などと連携し移行先にこどもの発達の評価や支援方法などを共有し連携を図ります。</li> <li>・児童クラブなどを併用しているこどもの日頃の様子や支援の方法を併用利用先との連携を行っていきます。</li> </ul> 
【地域支援・地域連携】	<p>こどもたちが地域の中で安心、安全に過ごしていくことができるよう環境づくりを推進いたします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や児童クラブなどこどもに関わる地域の関係機関と連携を図ります。</li> <li>・必要に応じて地域の関係機関と繋ぐ役割を担います。</li> <li>・不登校の状態など、学校、地域との繋がりが少なくなっているこどもについては、より深く関係機関と連携することでチームとして寄り添っていくことができるよう取り組みます。</li> </ul>
行事予定	 <p>おひさまカフェ / オヒサマルシェ / おひさま美術館 / イモ植え（食育）/ キラキラ / おひさま屋台 / ふれあい館講座参加      季節の行事 / 施設外活動 / 避難訓練 / 交通安全教室 / おひさまゲームセンター / 家族会 など</p>

職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・法人内研修、外部研修、事業所内研修など、様々な研修に積極的に参加しスキルアップを図ります。</li><li>・相談支援の技術の向上を図るための研修を実施します。</li><li>・接遇マナーの向上のための研修を実施します。</li><li>・職員が行事を通して、立案、実施、振り返り、報告など仕事の手順を改めて学びリーダーシップ力の向上を図ります。</li><li>・情緒、発達、学習障害、就労ほか、支援の技術向上のための研修を実施します。</li><li>・事業所内を隅々まで清掃し、備品・玩具を定期的に点検することで安全、快適な空間づくりを心掛けます。</li><li>・職員研修の一貫として研究療育を実施し、現場の士気を高め、療育の質の向上を目指します。</li></ul>		
営業時間	8:30～17:30 サービス提供時間 (平日) 13:00～17:00 (土曜開所日・長期休暇) 9:00～17:00		
送迎	武岡台特別支援学校・鹿児島南特別支援学校・星峯西小学校・星峯東小学校・中山小学校		

作成日 令和7年1月17日